

館長コラム(23) 「天神崎保全市民地主運動50周年」

今年50周年をむかえる「天神崎市民地主運動」について運動の初期の頃を簡単に紹介したいと思います。

はじめに

田辺湾の北側に天神崎と呼ばれる小さな岬があります。この天神崎は市街地のすぐ横にあり、森と広い岩礁があり、市民の憩いの場所であり、子どもたちが自然から学ぶことができる貴重な自然です。1974年1月、この天神崎の森の約3.7ha(1ha = 100×100m)に約50戸の別荘用地を造成する計画の許可申請が出されていることが明らかになりました。森が伐採され、山が削られると大雨が降るたびに土砂が海に流れこみ環境にダメージを与えます。そこで、同年2月には「天神崎の自然を大切にす会」が組織されて開発申請を許可しないように16000人の署名とともに田辺市と和歌山県に陳情しました。しかし、「天神崎は県立自然公園内とはいえ合法的な開発申請を不許可にはできない」という返事でした。

自然観察教室を開催する

子どもたちが天神崎の自然から学ぶために自然観察教室を始めました。第1回は1975年3月に実施され、昨年の6月実施分で79回目です。私は1981年の第11回からほぼ毎回出席して案内をしています。当初は年2回の開催でした。教室はどなたでも参加可能です。

借金で買い取る

募金の集まりが悪い中、やむを得ず会の役員らが個人的な借金をして5000万円で1つの業者の開発用地0.6haを買い取りました。それでも募金の集まりは悪く苦しい時期が続きました。

転機をむかえる

1982年6月に上記の土地を田辺市が5000万円で買い取ることになり、借金を返すことができました。同月に朝日新聞の天声人語で二日にわたって紹介されたり、8月にはNHKテレビで紹介されたりしました。また、7月には環境庁がナショナルトラスト研究会を開催しました。このように、天神崎市民地主運動がマスコミなどに取り上げられたことで、全国的に知られるようになり募金が集まり始め、1985年には別荘用地の大半を保全することができました。天神崎の自然保全のためには別荘用地以外の土地の買い取りも必要です。

財団法人をつくる

さらなる土地買い取りをするために、「天神崎保全市民協議会」を解散し、その事業と財産を引き継ぎ「財団法人天神崎の自然を大切にす会」を設立しました。1986年7月のことです。そして、今年50周年を迎えることになりました。

私は1981年から運動に関わり、財団の理事として、天神崎通信や便りの編集、天神崎の現地案内などをやっていました。現在は評議員として関わっています。



2023年6月4日 第79回天神崎自然観察教室での様子

長野公民館だより

館長 米本 憲市 主事 山本 遼

事務所: 田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL: (0739)34-0022

FAX: (0739)33-0836



公民館長が小学校で授業を行いました!

2月20日(火)、米本館長さんが長野小学校で授業を行うとのことで、見学させていただきました。

授業科目は理科で、高学年児童の4名を対象に、生物の分類をテーマに展開されました。

生物の骨や殻を手にとらせてもらったり、昆虫標本を見せてもらいながら、生物の進化と生物学上の分類がどのように枝分かれしていくのかを中心に学びました。

授業後に、児童からは楽しく学ぶことが出来た、と感想が挙がりました。米本館長さん、興味深い授業をありがとうございました。



主な掲載内容

主な掲載内容	ページ
・公民館長が小学校で授業を行いました!	1
・地域整備活動を実施しました	1
・し尿くみ取り・浄化槽清掃料金改定のお知らせ	2
・ニュースポーツ教室開催要項	2
・令和6年春季全国火災予防運動について	3
・館長コラム(23)「天神崎保全市民地主運動50周年」	4

移動図書3月の予定

①3月1日(金)

9時45分~10時25分
長野小学校

②3月27日(水)

9時30分~10時10分
長野東原

地域整備活動を実施しました

2月18日(日)、町内会を中心に、学校周辺の河川及び捻木の杉周辺の整備活動を行いました。草刈りや竹を切っていただき、河川も大変綺麗になりました。参加された皆様、お疲れ様でした。



主事は当日、別の仕事で参加できませんでした。次回は是非……。

長野館区人口統計

人口: 606 人
前月比: -3 人

世帯数: 320 世帯
前月比: -3 世帯

【田辺市のホームページ(生涯学習課公民館係)では公民館だよりをカラーで閲覧することが可能です】

し尿くみ取り・浄化槽清掃料金改定のお知らせ

令和6年4月1日から、田辺地域の生し尿くみ取り及び浄化槽清掃料金が下記のとおり変更されます。

今回の料金改定は、田辺市し尿収集運搬料金等協議会において協議されたものです。

■生し尿くみ取り料金(消費税10%含む)

18リットルあたり 242円

■浄化槽清掃料金(消費税10%含む)

単独処理浄化槽		合併処理浄化槽 嫌気ろ床ばっ気式			合併処理浄化槽 分離接触ばっ気式		
引抜量	料金	人槽	通常料金	全量引抜	人槽	通常料金	全量引抜
1,000リットル	18,150円	5	32,780円	48,620円	5	48,620円	62,590円
1,500リットル	25,740円	6	39,820円	54,780円	6	54,780円	76,120円
2,000リットル	32,780円	7	48,620円	69,300円	7	62,590円	90,530円
2,500リットル	39,820円	8	54,780円	76,120円	8	76,120円	104,170円
3,000リットル	48,620円	10	69,300円	104,170円	10	90,530円	118,580円

※合併処理浄化槽清掃料金の通常料金は、1年に1回以上、清掃している浄化槽です。

※浄化槽(単独・合併)を設置されている方は、浄化槽法に基づく保守点検及び年1回の定期検査(11条検査)と年1回の清掃が義務付けられています。

※上記の表にない引抜量又は人槽の浄化槽の場合は、担当業者にお問い合わせください。

本件についてのお問合せ先 田辺市廃棄物処理課 0739-24-6218

令和5年度 ニュースポーツ教室 開催要項

運動不足になりがちな方を対象に、だれでも気軽に楽しめるニュースポーツの体験教室を下記の日程で開催します。お気軽にご参加ください。

日にち	時間	場所	種目
3月23日(土)	13時30分~15時	新庄総合公園	ノルディックウォーキング

お問い合わせ先：田辺市教育委員会スポーツ振興課(担当：坂東)

TEL：0739-25-2531 FAX：0739-25-0387

令和6年春季全国火災予防運動

令和6年3月1日(金)から7日(木)までの一週間、全国一斉に「春季全国火災予防運動」が実施されますので、次の点に注意しましょう。お出かけ前、おやすみ前には火の元を確認！

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない。
2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
3. こんろを使うときは火のそばを離れない。
4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

令和5年度全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

【お問い合わせ】田辺市消防本部 予防課 TEL：0739-26-9954